

# 近江のキャベツ情報 第1号

平成29年6月19日  
JA おうみ富士

## キャベツ作付け前の排水対策を十分に！

まもなくキャベツの作付けが始まります。定植時期は、麦あとほ場では7月末～8月末に、早生水稲あとほ場では9月上旬～中旬です。定植までの天候に左右されず、ほ場準備を確実に進めるための排水対策が重要です。

### ○水稲あと予定地

**「水稲作付中からの溝切りの徹底と長期中干しを！刈り取り作業も丁寧に！」**

・予定ほ場では溝切りと尻水戸への排水を確実に  
に行う。

・湿気やすいほ場や大区画ほ場の溝切りは、  
**10a 当たり2本以上**が目安。

・田床を十分に固めるため、**中干し期間は長め**  
にとる。

・田刈りは田床が乾いているときに行い、**コン**  
**バインの無理な旋回**はしない。

・田刈り時はできる限り株を低く刈るか、田刈  
り後にフレールモアで残株を短く刈る。



写真 溝きり・中干し

### ○麦あと予定地

**「麦稈を細断して散らかし、偏りをなくす！畝立て直前まで深耕は禁物！」**

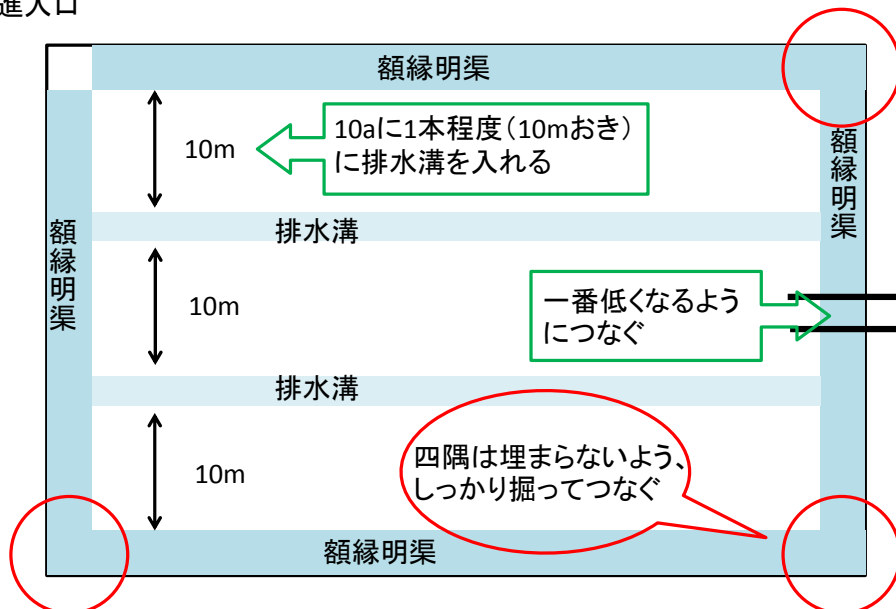
・麦刈り後の麦稈は取り除くかフレールモア等で細断し、**均一に散らかす**。

・溝堀機、片培土等で**ほ場外周に額縁明渠**を掘って尻水戸につなげる。

・排水の悪いほ場では畝立てまでは深耕せず、**耕深5cm程度**の浅耕で雑草を抑える。

・必要に応じて、圃場内にも排水溝を掘り、額縁明渠とつなげる。

進入口



麦あと予定地施工例



写真 オーガ式溝堀機